コロナ禍の医療3

コロナ禍での熱中症対策について

【熱中症とは】

熱中症は、高温多湿な環境下で体内の水分や塩分バランスが崩れたり、体内の調節機能が壊れることなどにより発症する機能障害をいいます。

日中に、長時間の野外作業、激しい運動、水分摂取が少ない状況での作業を行うと容易に発症しますが、高温多湿無風の環境にいるだけでも発症することがあります。

基礎疾患があり、肥満、高齢者や小児は、発症リスクを高める要因です。

【症　状】

Ⅰ度（軽症）
Ⅱ度（中等症）
Ⅲ度（重症）

Ⅰ度の主な症状は、めまい、たちくらみ、こむらがえり、手足のしびれなどですが、Ⅱ度になると頭痛、嘔気嘔吐、気分不良、高度の倦怠感、脱力感が出現します。Ⅲ度では、中枢神経、肝臓腎臓の障害を反映し、意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温などが認められます。

【症状に応じた対応を】

Ⅰ度の段階では、涼しい環境で経口補水液やスポーツドリンクで水分電解質補給を行い、体を冷やして経過観察しますが、Ⅱ、Ⅲ度の時やⅠ度でも症状が改善しない、自力での水分摂取が不可能である場合は医療機関の受診が必要です。

【コロナ禍での熱中症対策】

私どもは熱中症予防を十分に行うことで対象患者さんが減ることが望ましいと考えておりますが、新型コロナウイル感染は継続していますので、感染防止も配慮した熱中症対策が必要です。

【対策】

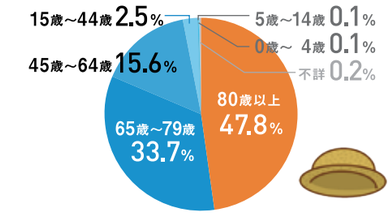
●3密を回避しての熱中症の基本対策の実施
①暑さを避ける②口渇なくても水分補給③エアコン使用④日頃からの体調管理

●マスクの適切な使用
マスクの着用は熱中症のリスクを高めるため、屋外で2m以上の距離を保てる場合はマスクを外すのも可能

●エアコン使用中もこまめに換気

外科　副院長　**高橋　郁雄**

■年齢別／熱中症死亡者の割合

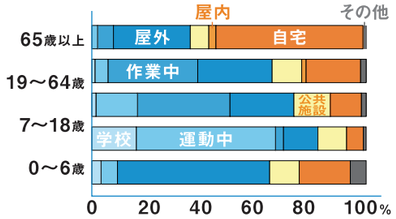


出典：「熱中症による死亡数　人口動態統計2018年」厚生労働省

熱中症による死亡者の
約8割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、
若い世代も注意が必要です。

■年齢・発生場所別／熱中症患者の発生割合



出典：「救急搬送データから見る熱中症患者の増加」国立環境研究所 2009年

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外での作業中、運動中に注意が必要です。

患者さんを守り、支える看護を

新型コロナウイルス感染症が拡大し、依然として終息が見込めない状況の中、医療機関を受診することに不安を抱えている方も多いのではないかと思います。

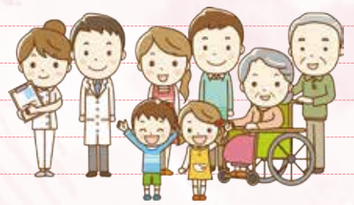
今までであれば当たり前だった入院患者さんへの面会も制限され、ご家族や親しい方々とも会えずに辛い思いをされている方々がいることや外来で感染対応から待ち時間が長くなっていることなどに、私たち看護師も心を痛めています。

入院では、感染対策で直接面会が叶わない患者さんやご家族のために、入口付近でタブレット端末を利用したオンライン面会を実施しており、少しでも患者さんやご家族の不安を少なく出来るように取り組んでいます。心配なことや不安なことがありましたら、何なりとご相談ください。

外来では、体温測定だけでなく発熱の履歴や経過・症状等の確認を細かく聴取させていただいており、感染症を疑う患者さんがいた場合は、待機場所を別にして、安全・安心に診療を受けていただけるように努めています。そのため、通常に比べて待ち時間が長くなることがあります。

感染症対策の実施により、来院される皆さま方には大変なご不便をおかけしておりますが、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

私たちがしっかりと感染対策を行うことが、患者さんやご家族を守ることにつながると考えています。「安心して受診ができる・療養ができる」と言っていただけるよう、そして、1日も早く回復できるように全力で看護をさせていただきます。コロナ禍で通常と異なる状況にあることを理解してくださり、ご協力いただいている皆様方に心から感謝を申し上げます。



令和３年７月１日　看護部長　**石川　明美**

医療従事者への応援
本当にありがとうございます

令和２年４月から現在までに、地域の皆様や企業の皆様から60件を超える応援メッセージや寄付等をいただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

この厳しい状況を乗り越えようと職員全員が日々奮闘しており、皆様の温かな応援に励まされております。

詳しくは、当院ホームページで紹介させていただいておりますので、ご覧ください。

\噂に惑わされず/

正しい情報をもとにワクチン接種を

“新型コロナへの切り札”として世界中で接種が進むワクチンですが当地区でも高齢者向け接種がゴールデンウィーク明けから始まりました。今後65歳未満の方々を対象とした一般向けの接種も順次開始されるようです。

一般にワクチン接種の目的の一つとして集団免疫の獲得があります。これは人口の一定割合以上の人が免疫を持つと、感染者が出ても、他の人に感染しにくくなることで、感染が流行しなくなる状態を指していますが、実は新型コロナワクチンによって、集団免疫の効果があるかどうかは、正確には分かっておらず、分かるまでには時間を要すると考えられています。ワクチン接種が進み、感染者が減少していた中東のイスラエルで再び感染者が増加していることなどを見ても、当面の間はワクチン接種後も手洗いやマスクの着用などの感染対策は緩めないようにする必要があるようです。

それから、ワクチンの副反応に対する誤解も様々聞かれるようになってきました。ワクチンを打った後に起きた全ての体調不良を『有害事象』と言います。極端な話ですが、ワクチンを打った後に交通事故に遭えばそれも『有害事象』となりますが、これはワクチンが原因でないことは明らかです。

一方、ワクチンが原因と考えられるものを『副反応』といい、よく見られるものには倦怠感、頭痛、筋肉痛、発熱などがありいずれも数日で軽快しています。ちなみに『女性が不妊になる』という噂は、間違いであることが判明しています。こうした噂に惑わされることなく自分や周囲の方を守るためにワクチンを接種していただきたいと思います。

令和３年７月１日　病院長　**松隈　哲人**

引き続き

ワクチン接種後も感染対策をお願いします

ワクチンを接種した方は、「自分はワクチンを接種したから大丈夫」ではなく、まわりのみんなのことを考えて、引き続き、３密（密集・密接・密閉）の回避、マスクの着用、手指消毒などの感染予防対策を徹底しましょう。

[新型コロナワクチンについての情報]

厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチン Q&A」に随時最新情報が掲載されていますので、参考にしましょう。

[循環器内科]

みんな不安な「胸の痛み」

病気の症状には色々ありますが、「胸の痛み」で一般外来や救急外来を受診したり、救急搬送されることも少なくありません。「胸の痛み」を引き起こす重大な疾患があることで、症状が重篤だったり、不安が強くなるためと思われます。急いで治療を受けなければ命にかかわる疾患（急性心筋梗塞、急性大動脈解離、胸部大動脈瘤破裂、肺血栓塞栓症、急性心膜炎、たこつぼ心筋症、緊張性気胸など）は要注意です。

その他に、狭心症、心臓弁膜症、肥大型心筋症、不整脈などの心疾患、胸膜炎、肺炎、肺癌などの呼吸器疾患、逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胆嚢炎や胆石症などの消化器疾患、肋間神経痛や帯状疱疹などの神経や皮膚疾患、心臓神経症や過換気症候群など心因性の場合もあります。

また、急性心筋梗塞や狭心症の症状は「胸の痛み」というより、胸を押さえつけられる感じ（胸部圧迫感）、心臓を握りしめられる感じ（胸部絞扼感）、何となく胸がおかしい（胸部不快感）、更には胸部症状がなかったり、左肩痛、咽頭痛、歯痛の場合もあるので、注意が必要です。重篤な場合は、顔色不良、発汗、吐き気を伴うこともあります。

狭心症は20分以内に症状が改善しますが、初発から1か月以内に急性心筋梗塞を発症することも多いので、精密検査が必要です。

亜硝酸薬の舌下錠や貼り薬、市販薬などで症状が和らぐ場合もありますが、単なる一時しのぎの可能性があるので、放置せずに精密検査や治療を受けましょう。

▲心臓カテーテル検査

外来診療担当医表

	新　患	再　来
月	——	——
火	平塚　慧太（産医大）	——
水	瀬戸山航史（産医大）	細川　和也（九大） 瀬戸山航史（産医大）
木	宮本　太郎（産医大）	——
金	井上航之祐（産医大）	木下　聡子（九大）

スタッフ

桑田　孝一 副院長
（平成４年卒）
[主な所属学会及び取得資格]
日本内科学会認定内科医
日本心血管
インターベンション治療学会
日本循環器学会
日本不整脈心電学会

[泌尿器科]

尿路結石治療が完結可能に

田川市立病院泌尿器科は現在、2人の常勤医にて診療を行っています。

対象疾患

当科の対象疾患は、腎、尿路、前立腺、精巣の悪性腫瘍（癌）、小児泌尿器科疾患（先天異常）尿路結石、尿路感染症、尿失禁の精査、加療を行っています。

一般的には頻尿や尿もれなどの排尿困難、尿路結石に関連する症状、肉眼的血尿（真っ赤な尿）、または健診での異常（潜血尿、前立腺癌健診の異常値）に対する精査、加療を行います。

ただし、当院で全ての泌尿器科疾患治療の完結を行うことは困難な場合もあるため、必要に応じて近隣の関連病院、又は専門治療の行える病院を紹介させていただくこともあります。

尿路結石治療が完結可能に

令和2年4月から、尿路結石に対するレーザー砕石装置を導入し、これまで当院で出来なかった腎、上部尿管結石に対する尿路内視鏡での治療が行えるようになりました。従来より当院が導入している体外衝撃波結石破砕装置と併せて治療を行うことで、田川地区において唯一、尿路結石治療が完結可能な施設となりました。

尿路に関する問題等ありましたら、当院を受診してください。

泌尿器科　部長　**足立　知大郎**

▲経尿道的尿路結石破砕術（TUL）

▲体外衝撃波結石破砕装置

▲レーザー砕石装置

外来診療担当医表（新患・再来）

月	足立　知大郎 青柳　力夫（福大）
火	足立　知大郎 森　直樹
水	足立　知大郎 森　直樹
木	足立　知大郎 森　直樹
金	森　直樹

スタッフ

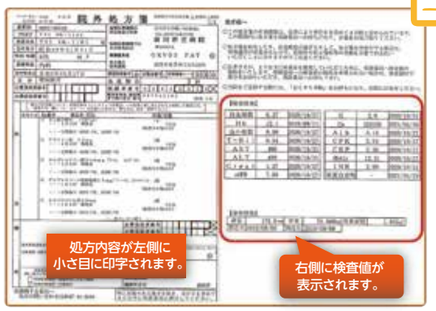
森　直樹 部長
（平成８年卒）
[主な所属学会及び取得資格]
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本泌尿器内視鏡学会
ダヴィンチ手術資格認定医

足立　知大郎 部長
（平成 10 年卒）
[主な所属学会及び取得資格]
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本泌尿器内視鏡学会
日本内視鏡外科学会
日本小児泌尿器科学会

診療トピックス

診療関係

7月から処方箋への 血液検査等のデータ表示開始



この検査値は、薬が患者さんにとって適正か、薬による副作用はないか等を確認するために役立ち、調剤薬局でも薬の安全性をより確実にチェックすることができます。

この取組は全国の大学病院などですでに広がっており、田川薬剤師会の協力により、当院でも導入が実現しました。

職員募集

令和３年度　正規職員募集 医療ソーシャルワーカー

●試 験 日　９月５日(日)
●申込期限　８月20日(金)
●募集職種・人数　社会福祉士 １人
●試験会場　田川市立病院
●受験資格
・昭和63年４月２日以降に生まれた人
・社会福祉士の資格取得者または令和４年２月末までに資格取得見込みの人

詳しくはこちら

公式キャラ

田川市立病院公式マスコットキャラクター「うさっちょ」認定

令和３年５月に、田川市立病院 Facebook キャラクターとして誕生した「うさっちょ」が、田川市立病院公式マスコットキャラクターに認定されました。田川市立病院のマスコットキャラクターとして、ＰＲ活動を行いますのでよろしくお願いします。

田川市立病院 ホームページ
田川市立病院 Facebook
産婦人科・小児科 インスタグラム

動画配信

コロナ禍での研修 オンライン・動画配信

●一般向け
生活習慣病予防を中心とした「みんなの健康講座」を毎月開催しています。現在、コロナ禍で参加が難しい方にも安心して聞いていただけるように、後日録画動画を配信しています。

●医療者向け
医療福祉関係の方向けに「医療者向けオープンカンファレンス」や緩和ケアに関する研修会などをオンラインで開催するとともに、録画動画を配信しています。

動画は、YouTube「田川市立病院チャンネル」もしくは当院ホームページからご覧いただけます。チャンネル登録もお願いします。

田川市立病院 YouTube